君津市地域おこし協力隊活動報告

隊員名：深山 雅弘
指名日：令和４年１１月１０日

活動月	令和５年 ５月
主な活動内容	**1. 君津市清和地区の空き家ツアーに参加しました** **2. 小糸川沿い竹林整備活動のお手伝い** **3. ドローン測量の取材に行きました** **4. ますます盛り上がりが期待されるトラック市**

１．君津市清和地区の空き家ツアーに参加しました

ゴールデンウィーク活動の第１弾、君津市の久留里・清和・亀山・松丘地区の移住者で組織する「つなぐ」さんが主催する第２回 空き家ツアーに参加してまいりました。今回は趣向を変えて、実際に移住された方がその地でどのように働き、暮らしているかの紹介です。

案内ホストは清和地区で規格外野菜の加工品の製造販売や宿泊レストランなどを展開する「マリポコミュ」の古木さん。参加者は船橋市や市川市に在住で、週末のレジャーや畑づくりの基地として空き家を探されている方々。遠くからの参加では、なんとフィリピン（！）からという方がいらっしゃいました。

まずは古木さんのマリポコミュに集合して、そこから空き家をご案内。ここは古木さんが以前住まれていた家で、現在は週末農業を目指されている方にシェアハウスとして貸し出しています。もちろん一戸借りも可能、多少くたびれてはいますが、それも DIY の楽しみのひとつですね。

古木さんのお話しでは、ここ君津市東日笠は近年移住先や別荘地として人気が高く、空き家がでてもすぐ売れちゃって物件が足りないそうです。事実、空き地にオシャレな新築住宅がどんどん建設され、里山リゾートっぽくていい感じです。

空き家散策の後は、イタリアで約 2 年間の修業を経て、ミシュランガイド東京に掲載されるナポリピッツァの名店「ピッツェリア・ベントエマーレ」を営む中西和之シェフが腕を振るう「アオゾラ畑の台所」で地元の野菜をつかった絶品イタリアンをいただきながらトークセッション。「つなぐ」のメンバーがどんな経緯でここ君津に移住してきて、そして今どんな仕事・暮らしをしているのかの「なりわい」のお話しを。みなさんエピソードをお持ちでお話しも上手で 3 時間があっという間でした。

地域おこし
君津市
協力隊

醸してつながる里山と暮らし – マリポコミュ
http://www.maripo.net/

1 日 1 組限定完全予約制 – アオゾラ畑の台所
https://aozorabtk.kitchen/

2. 小糸川沿い竹林整備活動のお手伝い

ゴールデンウィーク活動の第 2 弾、君津市小糸地区で「こいとのきこり隊」の竹林整備活動に参加してきました。私はこういう林業的なものは初体験でしたが、Befor/After がはっきり目に見えてわかるので楽しかったです。いい汗かきました～。

令和元年の房総半島台風で、小糸地区では川の氾濫や倒木が電線にかかるなどの被害を受けました。地区のなかにはいまだに倒木の恐れのあるスギやケヤキ、田地へ影を落とす竹林が 50 年以上放置された状態にあります。「こいとのきこり隊」は、このような被害を最小限にするため、小糸地区の住民がチカラを合わせて竹を伐採し、ここに川べりを眺めつつ散歩できる遊歩道を作る活動を行っている市民グループです。

「こいとのきこり隊」ではこの活動をお手伝いいただける林業ボランティアを常時募集しています。運んだり、掃除したり、敷き詰めたりなど、女性や子供でもやれることはたくさんあります。家族みんなで汗をながして、キレイになった遊歩道を眺めるのは達成感ありますよ。君津市小糸地区の方はもちろん、林業体験に興味のある都市圏の方も大歓迎です。JOIN いただける方は「こいとのきこり隊」ホームページから是非ご連絡お待ちしております。

竹林整備活動で災害に負けないまちづくり – こいとのきこり隊
https://koitonokikori.com/

3．ドローン測量の取材に行きました

30 度越えの炎天下の下、清和市宿で行われたドローン測量の取材に行ってまいりました。自動操縦のドローンからレーザーを照射してデータを集め、それを 3D 立体画像に生成。防災やインフラ保守の有益なデータになります。それがなんと人がやる測量の数十分の一のコストでできるそう。こういう技術をもっている中小企業が君津市にあるのは誇りに思いますね。

UAV レーザー測量 – 有限会社山葉測量
千葉県君津市南久保 3-10-8

4. ますますの盛り上がりが期待されるトラック市

「軽トラ市」をご存じですか？ さまざまな生産者が品物を持ち寄り、地域住民が品物を買う場を軽トラックを使って提供するもの。新たな町おこし手段として全国各地で開催されている注目のイベントです。ここ千葉県君津市で人気の軽トラ市であるコミュニティ清和 農林業チームが主催する「トラック市」が 5 月 21 日（日）に開催されました。

場所は君津から鴨川に抜ける幹線ルート「房総スカイライン」沿い。地元の方はもちろん、サーフィン帰りにたまたま立ち寄った地域外の方などで大変なにぎわいでした。場所は消防団 機庫となりの空き地、周辺に商業施設などなにもない寂しい場所です。それがトラック市の日はこの大賑わい。トラック市の町おこし効果すごいです。地元の方でも初めて知ったという方がいらっしゃって、「次は俺も出店させてくれよ～」というお話しがあちらこちらでででていました。

ますます盛り上がりが期待されるコミュニティ清和のトラック市ですが、人気になるにつれお客さまの駐車スペース確保などの課題もでてきています。できるならガーンとでかいスペースでフリーマーケットと共催したり、キッチンカーとかいれて盛大にやりたいです

ね。ただ、なかなか清和地区でそういうスペースが確保できずジレンマとなっています。スペースをご提供いただける方がいらっしゃいましたらご一報いただけるとうれしいです。

むらをつくる。むらをまもる。いつまでも。- コミュニティ清和
https://seiwa-town.com/